

2024-2025 Calendar

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
2024							2024							2025						
4 April							5 May							6 June						
1	2	3	4	5	6		1	2	3	4				1						
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
7 July							8 August							9 September						
1	2	3	4	5	6		1	2	3					1	2	3	4	5	6	7
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31	29	30					
10 October							11 November							12 December						
1	2	3	4	5			1	2						1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				
2025							2025							2025						
1 January							2 February							3 March						
1							1						1							
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	23	24	25	26	27	28	29
							30	31					30	31						

企画展・コレクション展開催 休館日

Stamp Rally

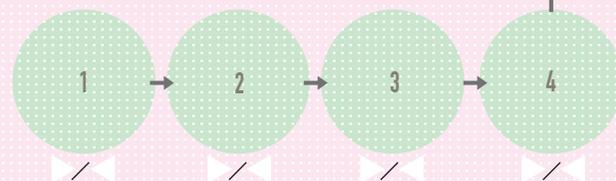
栃木県立美術館 スタンプラリー

大人も参加できます！

STEP 1 受付でこの台紙にスタンプを押してもらいます。
STEP 2 スタンプを5個集めると素敵なプレゼントがもらえます。

ルール：

- * 本人のみ有効（高校生以上は有料入館者のみ）
- * 企画展・コレクション展どちらも対象です。
- 同じ展覧会でも来た回数だけスタンプがもらえます。（企画展、コレクション展両方観れば、スタンプが2個もらえます）
- * 初回受付日（はじめにスタンプを押した日）より1年間有効。年度が切替わった場合は、古い展覧会スケジュールをお持ちください。スタンプを移行します。



- 観覧時間
午前9時30分から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
- 休館日
月曜日（祝日、振替休日、県民の日は開館して翌日休館）、展示替期間、年末年始
- 無料日
6月8日（土）、9日（日）、15日（土）（県民の日）、11月3日（日）（文化の日）
※事前予約制とする場合がありますので、当館HP等でご確認ください。
- 美術館友の会
会員証の提示により展覧会が年4回まで観覧できます。会報の送付等の特典があります。（入会は正面受付にて随時）
- 交通案内
JR宇都宮駅、東武宇都宮駅から関東バス作新学院・駒生行にて桜通十文字（足利銀行本店前）下車 徒歩5分
- Museum Hours
9:30 - 17:00 (last admission 16:30)
Closed on Mondays
- Admission Free Days
On 8, 9 and 15 June, 3 November

*M割（ミュージアム割引）

一般または、団体料金で6ヶ月以内に購入した栃木県立美術館もしくは栃木県博物館協会のM割参加館の半券を窓口で提示してください。団体料金でご覧いただけます。

*観覧料の免除

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその手帳に第1種または第1級と記載のある方の介護者1名の観覧料は無料となります。受付に手帳をご提示ください。



伊東直子マイセン磁器コレクション

マイセン磁器展示室では、18世紀から20世紀までの日本有数のコレクション約100点を、年4回の展示替えて紹介します。

《色絵ボブリ壺付群像「慈愛の寓意」》
18世紀中頃
撮影：西村義次



- [交通案内]
- 電車・バス
 - ・JR東京駅から東北新幹線にて約50分
 - ・JR宇都宮駅（西口6番・7番バス乗場）、東武宇都宮駅から「関東バス作新学院・駒生行き」にて「桜通十文字」バス停下車 徒歩5分
 - 自家用車
 - ・東北自動車道鹿沼ICより約10km、約20分
 - ・北関東自動車道壬生ICより約13km、約25分

栃木県立美術館

Tochigi Prefectural Museum of Fine Arts
〒320-0043 宇都宮市桜4-2-7
TEL. 028-621-3566
<http://www.art.pref.tochigi.lg.jp/>

表紙：
ケイト・グリーンウェイ『窓の下で』（部分）
1878年刊 栃木県立美術館蔵

Exhibitions Schedule

栃木県立美術館 2024-2025



■ 企画展

高橋由一から黒田清輝へ

— 明治洋画壇の世代交代劇 —

Generational change from TAKAHASHI Yuichi to KURODA Seiki

4月20日[土] — 6月16日[日]

明治初期の洋画壇を切り開き「近代洋画の父」とも呼ばれる高橋由一は明治27年に没しました。その前年、フランスに学んだ黒田清輝が帰国し、「外光派」を日本にもたらしました。日本の洋画界に大きな影響を与えたふたりは、ちょうど入れ替わるように交代劇を演じたのです。本展では、明治初期に来日した外国人画家に油絵を学んだ由一の世代と、欧米に留学し本場で油絵を学んだ黒田の世代の相違を比較しながら、明治洋画壇で起きていた世代交代劇を検証します。



高橋由一《鮭図》1878年頃
山形美術館寄託



黒田清輝《婦人像(厨房)》1892年
東京藝術大学大学美術館蔵

一般：1,200(1,000)円
大高生：600(500)円
中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金
*6月8日(土)、9日(日)、15日(土)は県民の日開演につき観覧料無料

ベル・エポック — 美しき時代

パリに集った芸術家たち

ワイズマン&マイケル コレクションを中心に

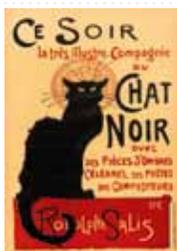
Paris and La Belle Epoque — The Center of Avant-Garde Artists
With the Weisman & Michel Collection of Montmartre Artists

7月13日[土] — 9月8日[日]

本展は、ベル・エポック期と称される黄金時代のパリを舞台にした映画『ディリリとパリの時間旅行』(監督: ミッシェル・オスロ、仏・独・白2018)に触発され企画されました。19世紀末から20世紀初頭の世紀転換期に始まるベル・エポックは美しき時代として回想され、美術だけでなく様々な芸術や科学技術が発展しました。芸術家たちが集う華やかな街の情景をトゥールーズ=ロートレックやシェレによるポスター、生活を彩る工芸品やファッション、貴重書といった豊富な資料を含む国内外の作品によって紹介します。



ジュール・シェレ
《ムーラン・ルージュ》1889年
デイヴィッド・E.ワイズマン&
ジャクリヌス・E.マイケル
©Christopher Fay



テオフィル=アレクサンドル・スタンラ
ン(シャ・ノール) 1896年
デイヴィッド・E.ワイズマン&
ジャクリヌス・E.マイケル
©Stéphane Pons

一般：1,200(1,000)円
大高生：600(500)円
中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金

第78回 栃木県芸術祭 美術展

洋画・彫刻・工芸

78th Tochigi-ken Art Festival,
Fine Art Exhibition
Painting in Western Style,
Sculpture, Craft

9月21日[土]
— 10月3日[木]

県内公募の入選・入賞作品を招待作品とともに展示します。

洋画、彫刻、工芸部門を当館で、日本画、書道、写真部門を栃木県総合文化センターで展示します。

(10月26[土] — 11月5日[火])

お問合せ先
栃木県文化協会
宇都宮市本町1-8
(栃木県総合文化センター内)
電話028-643-5288

一般：260(200)円
大高生：120(100)円
中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金

水墨の魔術師

浦上玉堂 真の文人画家、ここにあり

岡山県立美術館コレクション

— 倉敷大原家伝来受贈作品、関東初公開!

Urakami Gyokudo — Original Technique of ink

10月26日[土] — 12月22日[日]

岡山藩の支藩鴨方藩士として生まれた浦上玉堂(1745-1820)が絵を本格的に描き始めるのは、50歳で脱落した後のことでした。武士としての「勤仕」を捨てて「好事」のために人生を生きることを決断したのです。全国を旅しながら琴詩書画を楽しんだ玉堂の生活はまさに「文人」。その作品は、内面の陰影や自然の移ろいを、墨の表現効果によって繊細に描き出しています。本展は、玉堂の生誕地に建つ岡山県立美術館が所蔵する玉堂書画約90点を、前後期に分けて展示紹介します。ここには倉敷の素封家・大原家から令和3年度に寄贈された作品も含まれ、関東では寄贈後初公開です。



浦上玉堂
《山澗読易図》岡山県立美術館蔵

一般：1,200(1,000)円
大高生：600(500)円
中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金
*11月3日(日)[文化の日]は観覧料無料



浦上玉堂
《寒林閑處図》岡山県立美術館蔵
(大原コレクション)

よむ あむ うつす

勝城蒼鳳展

— 人間国宝に訊く竹の道

Living National Treasure KATSUSHIRO Sōhō

2025年1月18日[土] — 3月23日[日]

現・那須塩原市出身の重要無形文化財「竹工芸」保持者(通称「人間国宝」)、勝城蒼鳳(1934-2023)の個展を開催します。勝城は、身近な情景や自然の中で自らが発見、感動したことを、伸びやかで力強い唯一無二の竹の造形へと昇華させています。本展では、初期から晩年までの名品を、勝城の言葉などともに紹介し、その芸術性をひも解きます。あわせて勝城が師事した八木澤啓造や齋藤文石、人間国宝・藤沼昇(1945 - 大田原市在住)の作品も紹介し、栃木が育んだ竹工芸の魅力に迫ります。



勝城蒼鳳
《菱花紋千集編花籃 陽燿》
1989年 那須野が原博物館蔵



勝城蒼鳳
《合編指漆盛籃 明響》
2006年 個人蔵

一般：1,200(1,000)円
大高生：600(500)円
中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金

■ コレクション展

所蔵品により、栃木県および国内外の近現代美術を中心とした作品を年4回の展示替えて紹介。

Collection 1



阿以田治修
《画家として》
1929年

コレクション展Ⅰ 始まりの美術

4月20日[土] — 6月16日[日]

どんなことにも、ものごとには「始まり」があります。作家や作品、そして美術館にとつての「始まり・初めて」に着目し、所蔵作品を紹介します。

一般：260(200)円
大高生：120(100)円
中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金
企画展観覧券でコレクション展もご覧いただけます。

Collection 2



岩田久利
《水指》1992年
撮影：乾 剛

コレクション展Ⅱ ひんやり美術館

7月13日[土] — 10月3日[木] ※9月9日[月] — 20日[金]は休館

暑さを忘れさせてくれる(かもしれない)作品を様々なジャンルから紹介。この夏は美術館でクールな体験をしてみませんか?

Collection 3



ギュスターヴ・クールベ
(波)1870年頃
国立西洋美術館蔵
松方コレクション

コレクション展Ⅲ 国立美術館 コレクション・プラス

刑部人とギュスターヴ・クールベ 風景画家たちの眼

10月26日[土] — 12月22日[日]

国立西洋美術館所蔵のギュスターヴ・クールベ作品と当館所蔵の刑部人作品を展示することで、刑部がクールベより受けた影響を探ります。

Collection 4



橋本邦助《秋の花》1907年

コレクション展Ⅳ 明治・大正の絵画

2025年
1月18日[土] —
3月23日[日]

近代化によって変わりゆく日本の風景や人々の姿。明治・大正時代に描かれた名品により、そこに何が映しだされているのか紹介します。